

毛呂山中だより



【学校教育目標】「夢をもち世界にはばたく毛呂山の子ども」 自ら学び 共感し 行動できる生徒
【目指す学校像】「一人一人が輝く学校 地域と共に歩む学校」 文責 前田 伸吾

「夢をもち世界にはばたく毛呂山の子ども」

の育成を目指して

春の日差し、陽気も時折感じられる日もあり、桜の開花も待ち遠しい時期となりました。弥生3月のスタート、令和7年度最終月、本年度の締めくくりであり、結実・集大成と新たなステージへつなぐ、紡ぐ月と言えます。この地に在り、地域と共に歩む学校として存在する本校、開校79年目から80年目へ歴史と伝統の継承と創造をつなぐ大事な月、何より学校として第79回卒業生を送り出す、在校生を学年修了・新ステージ・進級へ導くことが使命責任です。毛呂山中学校行動指針「挑む 拓く 和」のもと、チーム毛呂山は、生徒が主役・主体に創意工夫ある教育活動が進めることができています。3月14日は、本校最大であり最重要行事「第79回卒業式」を計画しています。人との出会い、自ら歩み、培ってきた心や考動、そして仲間と友情、絆を深めてきた日々、義務教育の半ばで未曾有のコロナ禍を体験経験した日々、学校では色々な立場と役割、中心や柱として協力、結束して今が在り、悩みやうれしさ等多々実感しながら成長、受検という大きな壁に団体戦で挑んだ3年生一人一人の旅立ち、節目の日でもあります。体験が経験という力となり、仲間や保護者、先生方をはじめ関わってくれたすべての人の存在、支えや応援があったからこそ、苦しさや嬉しさもあり、乗り越えることがあったのではないのでしょうか。3年生は、多くの生徒が言うように皆仲が良く、友情を大切に「よさやとりえ」を認め合い、活かし伸ばして伝統を築き、歴史を重ねてくれた学年です。家族、仲間、先生方、先輩、後輩や関わってきた人との出会い、共に歩んできた日々に皆さんで感謝や敬意を伝え合ひましょう。

さて、1、2年生にとっても、今年度のクラスや学年などの仲間と一緒に過ごすのもあとわずかとなりました。残りの時間が皆さんにとって、これまでの友情や信頼を互いに深め、心が通い合い、さらに良き思い出をつくれるよう一日一日を大切にしながら過ごして欲しいと思います。そして、自信をもって次年度に進めるよう学習や生活面で今年度を振り返り、充実した生活を心がけてください。

最後に地域、保護者の皆様には、日頃より本校教育の推進のためにご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。3月に入ったとはいえ、まだまだ急に冷え込むこともあります。生徒たちが健康で元気に学校生活を送ることができたらと思っています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

3月の主な行事予定

3月1日(日)	やる気アップデー
3日(火)	県公立追試験
5日(木)	3年生を送る会 専門委員会⑪(最終)
6日(金)	入学許可候補者発表
10日(火)	生徒朝会(中央委員会)
12日(木)	卒業式予行
13日(金)	3年給食最終日 卒業式準備
14日(土)	第79回卒業式
16日(月)	振替休業日
20日(金)	春分の日
23日(月)	給食最終日
24日(火)	大掃除 小学校卒業式
25日(水)	登校指導
26日(木)	修了式
27日(金) ~ 4月7日(火)	春季休業日



「ドッチビー交流会」
生徒会主催

給食感謝の会

1月28日(水)給食委員会による「給食感謝の会」が行われました。学校給食に携わる栄養教諭の石井先生、用務員の田邊さんに感謝を伝えるとともに、給食センターへ手作りの「人気給食サンプルセット」をプレゼント。給食センター入口に飾っていただきました。↓



薬物乱用防止教室(1,2年生)



2月13日(金)に薬物乱用防止教室を開催しました。今年度は、城西大学薬学部教授の宮本

先生をお招きし、ご講演をいただきました。一般的な違法薬物、市販薬によるオーバードーズについてお話と実験を交えながら学ぶことができました。初めに宮本先生から、「薬」についてお話がありました。薬には作用と副作用(リスク)があることやルールから外れた目的や方法で薬を使用することを「乱用」ということ、違法薬物は1回使用しただけでも「乱用」にあたること等でした。

また、オーバードーズについては、市販薬を過剰に摂取することの危険度やそれに伴う幻覚や興奮などの副作用が起きること、病気を悪化させる恐れ等をお話いただきました。また乱用を続けることにより、耐性がついて薬が効きにくくなり、「依存」状態になってしまうこともあり、市販薬の服用は、「必要なときに・決められた量を・決められた時間に飲む」ことが大切と教えていただきました。

【生徒感想】「今日の薬物乱用防止教室で、薬物の依存性の恐ろしさや薬物乱用のリスクについて知ることができました。また、薬物のキーワードとして脳へのダメージがあると思いました。お酒を飲むにしても、タバコを数にしても、薬物を使ったとしても、結果的に脳へのダメージがありました。(中略)今度からは薬剤師さんの説明をしっかりと聞き正しい方法で利用していきたいです。また、薬物乱用の誘いにもしっかりと断ることができるようにしたいです。」



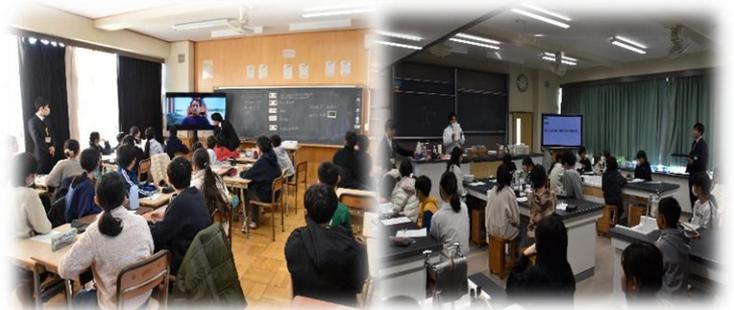
性教育講演会

2月6日(金)埼玉医科大学産婦人科医 高橋幸子先生を講師に迎え「サッコ先生といっしょに性について学ぼう」として、3年生に向けて性に関する講演会が行われました。

【生徒感想】「性について知ることに抵抗があったけど、私たちの命に関わることもあると知って、この学習をして良かったと思った。話を聞いてくれる場所があると知って、すごく安心した。」



小中一貫教育合同研修会



起業家講演会

2018年2月に日本初の視覚障がい者のための出張型ネイルサロンを起業。

起業するためには
固定概念に囚われないこと
目指したいことは
いつ見えなくなっても怖くないそんな世界を目指します。



一般社団法人日本視覚障がい者美容協会(JBB)
代表理事 佐藤優子さん